

平成 31 年度  
(2019 年度)

# 入学者選抜要項

※ やむを得ない事情等により、この要項に記載されている内容が変更になる場合があります。最終的な情報は、9 月以降に発行予定の学生募集要項、並びに本学ウェブサイト等で必ずご確認ください。



新潟県立大学

University of NIIGATA PREFECTURE

# 目 次

2020 年 4 月新学部・学科の開設について(設置構想中)	1
2021 年度入試(2020 年度実施)以降の入学者選抜試験について(予告)	1
I 新潟県立大学の概要	2
1 新潟県立大学の基本理念	2
2 新潟県立大学が目指すもの	2
3 教育課程	2
II アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)	3
1 国際地域学部	3
2 人間生活学部	3
III 平成 31 年度入学者選抜の概要	5
1 入学定員・募集人員	5
2 入学者選抜日程	5
3 障がいのある入学志願者の事前相談	5
IV 一般選抜(A日程、B日程、C日程)	6
1 出願資格	6
2 選抜方法	6
3 実施教科・科目等	6
4 大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点	9
5 個別学力検査等の日時及び試験場	10
V 推薦入試	11
VI 特別選抜(海外帰国生特別選抜)	12
VII 特別選抜(外国人留学生特別選抜)	13
VIII 学生募集要項等の請求方法	14

## 2020年4月新学部・学科の開設について（設置構想中）

新潟県立大学では、2020年4月に新学部・学科の設置を予定しています。

新学部・学科では、経済・産業・企業を理解する専門能力、情報分析力と確かな語学力を身につけた、国際社会で活躍し、地域の発展に貢献する人材を育成します。

### 国際経済学部 国際経済学科（仮称）[入学定員 90名]

（想定するコース）

- ・国際経済コース
- ・地域経済創生コース

※ 現時点では予定のため、内容は変更する場合があります。

## 2021年度入試（2020年度実施）以降の入学者選抜試験について（予告）

2021年度入試（2020年度実施）以降の新潟県立大学入学者選抜試験について、決まり次第、本学ウェブサイト等により段階的に公表していく予定です。

# I 新潟県立大学の概要

## 1 新潟県立大学の基本理念

新潟県立大学は、国際性の涵養、地域性の重視、人間性の涵養を大学の基本理念とします。

- **国際性の涵養**  
東アジアをはじめとする世界の人々との社会的・文化的交流の促進を目指し、グローバルな視点からの教育・研究を進めます。
- **地域性の重視**  
地域づくりや地域の共生を担う人材を育成し、地域社会に開かれた大学を目指します。
- **人間性の涵養**  
豊かな人間性を培うために、学生一人ひとりに対してきめ細やかな教育を行い、学生同士が切磋琢磨し学び合う環境をつくります。

## 2 新潟県立大学が目指すもの

新潟県立大学は、国際性の涵養、地域性の重視、人間性の涵養を大学の基本理念とし、グローバルな視点から地域づくりを担う中核的な人材を育成することを目的とします。また、新潟から世界に向けて交流の輪を広げ、情報発信するとともに、教育研究の成果を地域に還元して、持続的な地域の発展と共生社会の実現に貢献する大学を目指します。

- **国際地域学部**  
国際地域学部では、「国際」と「地域」の視点から教育・研究を行い、国際的に活躍でき、地域のグローバル化に対応する地域づくりを担う人材を育成します。国際地域学科1学科とし、国際社会・比較文化・東アジア・地域環境の4つのコースを設け、国際的・学際的な教育・研究を行います。語学活用能力、特に英語コミュニケーション能力を伸張し、新潟から世界へ発信し活躍する人材を育成します。
- **人間生活学部**  
人間生活学部では、「人間」と「生活」の視点から教育・研究を行い、少子高齢化が進む地域社会に対応し、魅力ある地域社会を実現することのできる人材を育成します。人間生活学部には子ども学科と健康栄養学科の2学科を置き、子ども学科では、質の高い保育者や地域で子どもや子育てを支援する人材を、健康栄養学科では、食生活の改善を通じて地域の健康増進を推進する人材を育成します。

## 3 教育課程

教育課程については、学部共通で学ぶ基盤科目とそれぞれの専門に応じて学ぶ展開科目を設置します。基盤科目には、外国語科目の他、日本語・情報・体育などの基本技能科目、国際学や地域学などの現代教養科目を置きます。それぞれの学部学科の理念に基づいて配置された展開科目を学ぶ中で、高度な専門的知識・技術を身につけます。

また、教育の根幹はヒューマンリレーションにあると考えられることから、教員と学生の人間的交流を大切にしながら、自己への深い省察力と他者との豊かな対話力を身につけた人材を育成します。

## Ⅱ アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

### 1 国際地域学部

#### 国際地域学科

##### (1) 教育内容・特色

国際地域学部では英語を中心とした語学活用能力の習得と政治・経済・文化・地域づくりに関わる学修をとおして、「国際と地域」の諸課題に対応できる人材を育成します。学生は2年次から国際社会・比較文化・東アジア・地域環境の4コースに分かれて専門科目を学修します。最終学年では、学修の集大成として、「卒業研究」を必修科目として置いています。学生は教員指導のもと、一人ひとりが課題を見つけ、研究し、研究成果を学内で公開発表します。

英語においては、集中的な英語の授業、英語をツールにして学ぶ科目の実施、SALCなどを利用した自学自習、CASEC、TOEIC、英検など外部検定試験受験の奨励などを通じて入学時の英語運用能力をさらに引き上げます。

東アジア諸言語（ロシア語・中国語・韓国語）においては、1年次の必修科目と2-3年次の集中的な選択科目によって、各言語運用能力の向上を図ります。

##### (2) 国際地域学科が求める学生像

国際地域学科では、次のような学生を求めています。

- ◎英語の高いスキルを習得しようという意欲とそのための基礎的な力を持つ人
- ◎政治・経済の視点から現代世界が直面する諸課題について学修し、国際社会の平和と発展に貢献したい人
- ◎ロシア・中国・韓国の言語・文化・社会について学修し、東アジア諸国を中心とした交流の創出・推進に貢献したい人
- ◎異なる文化や言語について比較研究を行い、地域の国際化や国際交流に貢献したい人
- ◎地域の生活・まちづくりや環境問題について学修し、地域の再生・発展に寄与したい人
- ◎留学、ボランティア、国際交流などに積極的に参加したい人
- ◎豊かな海外経験を生かして、キャンパスや地域における多言語・多文化社会の構築に参画したい人
- ◎中学校・高等学校教諭一種免許（英語）を取得して教員になることを目指す人

##### (3) 大学入学までに身につけておくことが望ましい知識・能力・態度

- ◎高等学校の教育課程に基づき学修して得た「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」
- ◎英語の4技能「読む・書く・話す・聞く」をバランスよく習得していること。入学時にCEFR（ヨーロッパ共通参照枠）B1レベル（「自立した言語使用者」のレベル。英検2級程度）以上の英語運用能力を有していること。

##### (4) 選抜の基本方針

###### 推薦入試

小論文、英語リスニング、面接及び出願書類等（調査書・推薦書等）の内容を総合的に判定します。小論文においては「問題理解力」「構成力」「論理性」「文章力」等を評価します。

###### 特別選抜（海外帰国生特別選抜・外国人留学生特別選抜）

書類審査、面接及び筆記試験の内容を総合的に判定します。筆記試験は、日本語と英語の要約力をみる問題と、日本語と英語のうち得意な言語で行う作文で構成されます。

###### 一般選抜A日程

大学入試センター試験においては3教科3科目又は4科目を課し、高等学校卒業レベルの学力を評価します。個別学力検査では、英語を課し、英語の「読解力」「表現力」を評価します。

###### 一般選抜B日程

大学入試センター試験においては5教科5科目又は6科目を課し、高等学校卒業レベルの学力を評価します。個別学力検査では、英語を課し、英語の「読解力」「表現力」を評価します。

###### 一般選抜C日程

大学入試センター試験においては英語（リスニングを含む）を課し、高等学校までの英語の総合力を評価します。個別学力検査では、小論文を課し、「問題理解力」「構成力」「論理性」「文章力」等を評価します。

### 2 人間生活学部

人間生活学部は、人間に対する深い理解に基づき、グローバル化の進む地域の中で人々のQOL（Quality of Life）の向上を志向しながら、「育」と「食」を中心に豊かなヒューマンライフを創造し、子どもから高齢者まで生き生きと暮らせる社会の実現に貢献できる人材を育成することを目的としています。人間生活学部は、「育」をキーワードとする子ども学科と、「食」をキーワードとする健康栄養学科からなっており、それぞれの学科の目的を理解し、夢に向かって努力する学生を求めています。

#### 子ども学科

##### (1) 教育内容・特色

子ども学科は、人間に対する深い理解に基づき、その発達、その援助に関して科学的に探求し、実践的・専門的力量を持つ人材の育成を目指しています。また、教育の根幹はヒューマン・リレーションにあると考え、教員と学生との人間的交流を大切にしながら、きめ細かな教育を行います。

##### (2) 子ども学科が求める学生像

子ども学科では、次のような学生を求めています。

- ◎乳幼児期の子どもの育ちに関心を持ち、その教育・保育に携わりたい人
- ◎子どもや家庭、地域社会の課題に関心を持ち、その解決に携わりたい人
- ◎福祉の専門職として、地域や社会に貢献したい人
- ◎他者の考え、気持ちを理解しようとする人

### (3) 大学入学までに身につけておくことが望ましい知識・能力・態度

- ◎文化や歴史、社会問題に関する基本的な知識
- ◎問題の解決に取り組む姿勢と問題を総合的に分析的確に判断できる力
- ◎様々な人とのコミュニケーションの基礎となる語学力と自分の考えを自分の言葉で表現しようとする姿勢

### (4) 選抜の基本方針

#### 推薦入試

小論文、面接及び出願書類等(調査書・推薦書等)の内容を総合的に判定し、本学科で学ぶうえで必要な学力及び教育・保育・福祉の専門職として地域や社会に貢献したいという意欲を評価します。

#### 特別選抜(海外帰国生特別選抜・外国人留学生特別選抜)

推薦入試に準じて総合的に判定します。

#### 一般選抜 A 日程

多様な学生に入学機会を与えるため大学入試センター試験の結果で判定します。高等学校までの学習成果と教育・保育・福祉の専門職の学習に必要な「知識」「読解力」「論理的思考能力」を大学入試センター試験の国語、英語(リスニングを含む)及び他 1 教科により評価・判定します。

#### 一般選抜 B 日程

大学入試センター試験の国語、英語(リスニングを含む)、数学及び他 2 教科により高等学校までの学習成果を問うほか、個別学力検査の英語及び小論文により、教育・保育・福祉の専門職の学習に必要な「知識」「読解力」「論理的思考能力」「文章力」「表現力」を評価・判定します。

#### 一般選抜 C 日程

大学入試センター試験の国語、英語(リスニングを含む)により高等学校までの学習成果を問うほか、個別学力検査の小論文及び面接により、教育・保育・福祉の専門職の学習に必要な「知識」「読解力」「論理的思考能力」「文章力」「表現力」「学修に対する意欲」等を評価・判定します。

## 健康栄養学科

### (1) 教育内容・特色

生命の尊厳を知り・守るための食育、科学的根拠に基づく栄養・食生活の指導による健康の維持・改善、安全で健康的な食生活の支援によって地域・社会に貢献する人材養成を目指した教育を行います。

### (2) 健康栄養学科が求める学生像

健康栄養学科では、次のような学生を求めています。

- ◎生命の尊厳を知り、高い倫理観を有している人
- ◎食が生命を育み、人を育てる根源であることに関心をもっている人
- ◎栄養に関する専門知識と技術を主体的に身につけ、人々の健康に貢献したいという意欲を持つ人
- ◎栄養・食生活の指導に求められるコミュニケーション能力をもっている人
- ◎管理栄養士の資格取得を目指す人

### (3) 大学入学までに身につけておくことが望ましい知識・能力・態度

- ◎栄養学の基礎となる関連科目の基礎的な知識
- ◎「読解力」「論理的思考力」「文章表現力」
- ◎健康の維持・改善及び安全で健康的な食生活の支援に必要な技能やコミュニケーション能力の向上に、主体的・協調的に取り組む態度

### (4) 選抜の基本方針

#### 推薦入試

栄養学を学ぶうえで必要な基礎学力を化学の試験により把握します。論理的思考力やコミュニケーション能力、主体的に学ぶ態度や人々の健康に貢献したいという意欲を、面接及び出願書類等(調査書・推薦書等)の内容から総合的に判定します。

#### 特別選抜(海外帰国生特別選抜・外国人留学生特別選抜)

推薦入試に準じて総合的に判定します。

#### 一般選抜 A 日程

栄養学を学ぶために必要な「知識」「読解力」「論理的思考能力」「文章表現力」を大学入試センター試験の数学、理科、国語及び英語(リスニングを含む)で判定します。コミュニケーション能力、主体的に学ぶ態度や人々の健康に貢献したいという意欲を、面接及び調査書等で判定します。

#### 一般選抜 B 日程

多様な学生に入学の機会を与えるため、A 日程の大学入試センター試験利用教科・科目に地理歴史、公民を加えます。

#### 一般選抜 C 日程

先進的な栄養学の知識や情報の取得・発信に意欲がある学生を求めます。その基礎となる知識・能力の有無を、大学入試センター試験の理科及び英語(リスニングを含む)により判定します。

### Ⅲ 平成31年度入学者選抜の概要

本学の一般選抜試験は、他の国公立大学が実施している「分離・分割方式」による入学者選抜ではない独自の日程（A日程、B日程、C日程）で個別学力検査等を実施しています。従って、本学のA日程試験、B日程試験、C日程試験は他の国公立大学の前期日程、後期日程及び公立大学の中期日程と併願受験が可能となります。ただし、推薦入試に関しては、他の大学の推薦入試との併願は認めません。

なお、本学の一般選抜試験に出願する際は、入学志願票に、大学入試センターから送付される「大学入試センター試験成績請求票」の「**私・短** 私立大学・公私立短期大学用」を貼り付けて提出してください。

#### 1 入学定員・募集人員

(単位：人)

学 部	学 科	定 員	募 集 人 員					
			一 般 選 抜			推 薦 入 試	特 別 選 抜	
			A日程	B日程	C日程		海 外 帰 国 生 特 別 選 抜	外 国 人 留 学 生 特 別 選 抜
国際地域学部	国際地域学科	180	60	60	15	45	若干名	若干名
人間生活学部	子ども学科	40	5	20	5	10	若干名	若干名
	健康栄養学科	40	13	15	2	10	若干名	若干名
合 計		260	78	95	22	65	若干名	若干名

- ・一般選抜B日程の募集人員には、特別選抜の若干名を含みます。
- ・合格者発表後、入学手続き者が入学定員に満たない場合には、追加合格による欠員補充を行うことがあります。

#### 2 入学者選抜日程

選 抜 区 分		出 願 期 間	試 験 日	合 格 発 表	入 学 手 続
一 般 選 抜	A日程	平成31年 1月15日(火) ～1月23日(水)	平成31年 2月10日(日)	平成31年 2月20日(水)	平成31年 2月21日(木) ～2月27日(水)
	B日程	平成31年 1月21日(月) ～1月31日(木)	平成31年 2月22日(金)	平成31年 3月8日(金)	平成31年 3月11日(月) ～3月15日(金) (*)
	C日程	平成31年 2月18日(月) ～2月22日(金)	平成31年 3月14日(木)	平成31年 3月21日(木・祝)	平成31年 3月22日(金) ～3月27日(水)
推 薦 入 試					
特 別 選 抜	海 外 帰 国 生 特 別 選 抜	平成30年 11月1日(木) ～11月7日(水)	平成30年 11月17日(土)	平成30年 11月28日(水)	平成30年 12月3日(月) ～12月7日(金)
	外 国 人 留 学 生 特 別 選 抜				

\* 一般選抜B日程の入学手続きについて、3月14日(木)は本学の一般選抜C日程試験にあたるため、持参による手続きはできません。

#### 3 障がいのある入学志願者の事前相談

障がいのある者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、出願の前にあらかじめ本学の事務局入試広報課 (TEL 025-270-1311) に相談してください。相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので、出願する前のできるだけ早い時期に相談してください。

なお、相談することにより受験生に不利益を与えるものではありません。

## IV 一般選抜（A日程、B日程、C日程）

### 1 出願資格

本学に入学を志願できる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ平成31年度大学入試センター試験で本学が指定する教科・科目を受験した者に限ります。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び平成31年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成31年3月修了見込みの者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び平成31年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成31年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び平成31年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び平成31年3月31日までに合格見込みの者で、平成31年3月31日までに18歳に達するもの
- (8) 本学において、個別の入学審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成31年3月31日までに18歳に達するもの

注) 出願資格(8)により出願を希望する者は、事前に入学資格審査を行います。申請方法等の詳細は、事務局入試広報課にお問い合わせください。

### 2 選抜方法

入学者の選抜は、大学入試センター試験及び本学が実施する個別学力検査等の成績並びに調査書等の提出書類の内容を総合的に判定して行います。

### 3 実施教科・科目等

#### (1) 国際地域学部 国際地域学科

日程	大学入試センター試験利用教科・科目名		個別学力検査等	
	教科	科目名等		
A日程	国語	国語	・英語 (コミュニケーション英語Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、 英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ)	
	地理歴史 公民 数学 理科	世B、日B、地理Bから1 現社、倫、政経、「倫、政経」から1 数Ⅰ、数Ⅰ・数A、数Ⅱ、数Ⅱ・数Bから1 ①「物基、化基、生基、地学から2」又は ②「物、化、生、地学から1」		} から1 3教科3科目 又は4科目
	外国語	英語(リスニングを含む)		
B日程	国語	国語	・英語 (コミュニケーション英語Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、 英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ)	
	数学	数Ⅰ、数Ⅰ・数A、数Ⅱ、数Ⅱ・数Bから1		} から1 5教科5科目 又は6科目
	地理歴史 公民	世B、日B、地理Bから1 現社、倫、政経、「倫、政経」から1		
	理科	①「物基、化基、生基、地学から2」又は ②「物、化、生、地学から1」		
外国語	英語(リスニングを含む)			
C日程	外国語	英語(リスニングを含む)	1教科1科目 ・小論文	



注) 【A日程】

- ・「地理歴史、公民」「数学」「理科」について、複数の教科・科目を受験した場合は、「地理歴史、公民」「理科②」の第1解答科目、「数学」及び「理科①」における高得点科目のうち、高得点の1科目（理科①の場合は2科目）を合否判定に使用します。

【B日程】

- ・「数学」について、2科目受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用します。
- ・「地理歴史、公民」について、2科目受験した場合は第1解答科目を合否判定に使用します。
- ・「理科」について、
  - (1) 「理科①」から2科目、「理科②」から1科目受験した場合は、「理科①」「理科②」のうち高得点の科目を合否判定に使用します。
  - (2) 「理科②」から2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に使用します。

(2) 人間生活学部 子ども学科

日程	大学入試センター試験利用教科・科目名		個別学力検査等		
	教科	科目名等			
A日程	国語	国語	3教科3科目 又は4科目	個別学力検査等は 実施しません	
	地理歴史 公民 数学 理科	世B、日B、地理Bから1 現社、倫、政経、「倫、政経」から1 数Ⅰ、数Ⅰ・数A、数Ⅱ、数Ⅱ・数Bから1 ①「物基、化基、生基、地基から2」又は ②「物、化、生、地学から1」			から1
	外国語	英語(リスニングを含む)			
B日程	国語	国語	5教科5科目 又は6科目	・英語 (コミュニケーション英語Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、 英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ)  ・小論文	
	数学	数Ⅰ、数Ⅰ・数A、数Ⅱ、数Ⅱ・数Bから1			から2
	地理歴史 公民 理科	世B、日B、地理Bから1 現社、倫、政経、「倫、政経」から1 ①「物基、化基、生基、地基から2」又は ②「物、化、生、地学から1」			
	外国語	英語(リスニングを含む)			
C日程	国語	国語	2教科2科目	・小論文 ・面接	
	外国語	英語(リスニングを含む)			

注) 【A日程】

- ・「地理歴史、公民」「数学」「理科」について、複数の教科・科目を受験した場合は、「地理歴史、公民」「理科②」の第1解答科目、「数学」及び「理科①」における高得点科目のうち、高得点の1科目（理科①の場合は2科目）を合否判定に使用します。
- ・A日程では、個別学力検査等を実施しません。

【B日程】

- ・「数学」について、2科目受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用します。
- ・「地理歴史、公民」「理科」について、
  - (1) 3教科3科目以上受験した場合
    - ・1科目目は、「地理歴史、公民」の第1解答科目を合否判定に使用します。
    - ・2科目目は、「地理歴史、公民」の第2解答科目、「理科①」の2科目、又は「理科②」の第1解答科目のいずれか高得点科目を合否判定に使用します。
  - (2) 「理科」を含む2教科から2科目以上受験した場合
    - ・1科目目は、「地理歴史、公民」の第1解答科目を合否判定に使用します。
    - ・2科目目は、「理科①」の2科目、又は「理科②」の第1解答科目のいずれか高得点科目を合否判定に使用します。
  - (3) 「地理歴史、公民」から2教科2科目を受験し、「理科」を受験していない場合
    - ・「地理歴史、公民」の2教科2科目を合否判定に使用します。

### (3) 人間生活学部 健康栄養学科

日程	大学入試センター試験利用教科・科目名		個別学力検査等
	教科	科目名等	
A日程	国語	国語	4教科5科目 又は6科目 ・面接
	数学	数Ⅰ・数A	
	理科	化学	
		①「物基、化基、生基から2」又は ②「物、生から1」	
外国語	英語(リスニングを含む)		
B日程	国語	国語	5教科6科目 又は7科目 ・面接
	数学	数Ⅰ・数A	
	地理歴史 公民	世B、日B、地理Bから1 現社、倫、政経、「倫、政経」から1 } から1	
	理科	化学	
		①「物基、化基、生基から2」又は ②「物、生から1」	
外国語	英語(リスニングを含む)		
C日程	理科	化学	2教科3科目 又は4科目 個別学力検査等は 実施しません
		①「物基、化基、生基から2」又は ②「物、生から1」	
	外国語	英語(リスニングを含む)	

注) 【全日程共通】

- ・「理科」について、化学を必ず受験する必要があります。

【B日程】

- ・「地理歴史、公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に使用します。

【C日程】

- ・C日程では、個別学力検査等を実施しません。

#### 4 大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点

##### (1) 国際地域学部 国際地域学科

(単位：点)

試験種別	大学入試センター試験					個別学力検査等		合計
教科等 日程	国語	英語	数学	理科	選択科目	英語	小論文	
A日程	100	100	—	—	100	200	—	500
B日程	100	200	100	100	100	200	—	800
C日程	—	200	—	—	—	—	100	300

##### (2) 人間生活学部 子ども学科

(単位：点)

試験種別	大学入試センター試験				個別学力検査等			合計
教科等 日程	国語	英語	数学	選択科目	英語	小論文	面接	
A日程	200	200	—	100	—	—	—	500
B日程	200	200	100	200	100	100	—	900
C日程	100	200	—	—	—	200	100	600

##### (3) 人間生活学部 健康栄養学科

(単位：点)

試験種別	大学入試センター試験					個別学力検査等		合計
教科等 日程	国語	英語	数学	理科	選択科目	小論文	面接	
A日程	100	200	100	200	—	—	100	700
B日程	100	200	100	200	100	—	100	800
C日程	—	100	—	200	—	—	—	300

注) 【全試験区分共通】

- ・大学入試センター試験「国語」の配点は「200点満点」ですが、上記の表で「国語」の配点が「100」となっている区分の日程については、「200点満点」を「100点満点」に圧縮して換算します。
- ・大学入試センター試験「英語」の配点は「250点満点」ですが、上記の表で「英語」の配点が「200」又は「100」となっている区分の日程については、「250点満点」を「200点満点」又は「100点満点」に圧縮して換算します。

## 5 個別学力検査等の日時及び試験場

### (1) 国際地域学部 国際地域学科

日程	期日	時間	教科等	試験場
A日程	平成31年 2月10日(日)	10:00~11:30	英語	【新潟会場】 学生総合プラザ(STEP) 又は 新潟県立大学 【東京会場】 日本教育会館(東京都千代田区)
B日程	平成31年 2月22日(金)	10:00~11:30	英語	【新潟会場】 学生総合プラザ(STEP) 又は 新潟県立大学 【東京会場】 日本教育会館(東京都千代田区)
C日程	平成31年 3月14日(木)	10:00~11:30	小論文	学生総合プラザ(STEP)

- 注) ・ A日程及びB日程では、新潟会場及び東京会場で個別学力検査等を実施します。  
 なお、新潟会場については、出願状況により本学が試験場を指定します。  
 ・ 試験場の詳細については、学生募集要項等で発表します。

### (2) 人間生活学部 子ども学科

日程	期日	時間	教科等	試験場
A日程				
B日程	平成31年 2月22日(金)	10:00~11:00	英語	新潟県立大学
		11:50~12:50	小論文	
C日程	平成31年 3月14日(木)	10:00~11:30	小論文	新潟県立大学
		12:30~	面接	

- 注) ・ A日程では、個別学力検査等を実施しません。  
 ・ 出願状況により、試験場が変更となる場合があります。試験場の詳細については、学生募集要項等で発表します。

### (3) 人間生活学部 健康栄養学科

日程	期日	時間	教科等	試験場
A日程	平成31年 2月10日(日)	10:00~	面接	新潟県立大学
B日程	平成31年 2月22日(金)	10:00~	面接	【新潟会場】 新潟県立大学 【東京会場】 日本教育会館(東京都千代田区)
C日程				

- 注) ・ B日程では、新潟会場及び東京会場で個別学力検査等を実施します。  
 ・ C日程では、個別学力検査等を実施しません。  
 ・ 出願状況により、試験場が変更となる場合があります。試験場の詳細については、学生募集要項等で発表します。

## V 推薦入試

実施学部 学科名	国際地域学部		人間生活学部	
	国際地域学科		子ども学科	健康栄養学科
募集人員	45人		10人	10人
出願資格	<p>次のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 日本国内の高等学校又は中等教育学校を平成30年度中に卒業した者又は卒業見込みの者</p> <p>(2) 日本国内における通常の課程による12年の学校教育を平成30年度中に修了した者又は修了見込みの者</p> <p>(3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成30年度中に修了した者又は修了見込みの者</p>			
推薦要件	<p>次のいずれにも該当する者</p> <p>(1) 人物・学力ともに優秀であり、志望する学部・学科に関する学習・研究意欲が高い者で、所属学校長が責任を持って推薦できる者</p> <p>(2) 調査書の全体の評定平均値が3.8以上の者</p> <p>(3) 合格した場合には、必ず入学することを確約できる者</p>			
選抜方法	小論文、英語リスニング、面接及び出願書類等(調査書・推薦書等)の内容を総合的に判定して選抜します。		<p>小論文(子ども学科)、化学(健康栄養学科)(*)、面接及び出願書類等(調査書・推薦書等)の内容を総合的に判定して選抜します。</p> <p>* 健康栄養学科「化学」の出題範囲は以下のとおり。</p> <p>1) 化学基礎全般</p> <p>2) 化学</p> <p>学習指導要領に示された内容のうち、「(1)物質の状態と平衡、(2)物質の変化と平衡」から出題。</p>	
出願期間	平成30年11月1日(木)～11月7日(水)			
試験期日	平成30年11月17日(土)			
	(国際地域学科) ・小論文：9:30～11:00 ・英語リスニング：12:00～12:40 【解答時間：30分程度】 ・面接：13:00～		(子ども学科) ・小論文：9:30～11:00 ・面接：12:00～	
試験場	新潟県立大学			
合格発表	平成30年11月28日(水)			
入学手続	平成30年12月3日(月)～12月7日(金)			

注) ・募集人員のうち概ね3分の2は、新潟県内の高等学校等(※)からの受験者から選抜し、残りの募集人員については、新潟県内外の高等学校等からの受験者から選抜します。

※「新潟県内の高等学校等からの受験者」とは、本人が平成30年1月1日以降引き続き新潟県内に居住している者で、新潟県内の高等学校等を平成30年度中に卒業(修了)又は卒業(修了)見込みの者をいいます。

## VI 特別選抜（海外帰国生特別選抜）

実施学部・学科名	国際地域学部	人間生活学部	
	国際地域学科	子ども学科	健康栄養学科
募集人員	若干名	若干名	若干名
出願資格	<p>日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、外国の学校教育を受け、次のいずれかに該当するもの</p> <p>(1) 外国において、最終学年を含め2学年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受け、学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育期間を含む。）を平成29年4月1日から平成31年3月31日までに修了又は修了見込みの者 ただし、外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間は、外国において学校教育を受けたとはみなさない。</p> <p>(2) 次のいずれか1つ以上を平成29年又は平成30年に外国において授与された者で、平成31年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>(ア) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局からの国際バカロレア資格証書</p> <p>(イ) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格証明書「一般的大学入学資格証明書」</p> <p>(ウ) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格証書</p> <p>注) 高等学校卒業までに少なくとも12年の教育課程を基本とする国で、成績優秀者が「飛び級」や「繰り上げ卒業」により通算教育年数が12年に満たずに卒業した場合についても出願資格があると認めます。国によっては高等学校卒業時まで12年の教育課程を必要としない場合など、出願資格に疑問がある場合は、入試広報課まで問い合わせてください。（TEL 025-270-1311）</p>		
選抜方法	書類審査、面接及び筆記試験の内容を総合的に判定して選抜します。なお、筆記試験は、日本語と英語の要約力をみる問題と、日本語と英語のうち得意な言語で行う作文で構成されます。筆記試験は辞書(冊子体に限る。)の持ち込みを可とします。	書類審査、面接及び筆記試験（いずれも日本語）の内容を総合的に判定して選抜します。	
出願期間	平成30年11月1日（木）～11月7日（水）		
試験期日	平成30年11月17日（土）9:30～		
試験場	新潟県立大学		
合格発表	平成30年11月28日（水）		
入学手続	平成30年12月3日（月）～12月7日（金）		

## VII 特別選抜（外国人留学生特別選抜）

実施学部・学科名	国際地域学部	人間生活学部	
	国際地域学科	子ども学科	健康栄養学科
募集人員	若干名	若干名	若干名
出願資格	<p>次の(1)から(2)の資格・要件をすべて満たしている者</p> <p>(1) 日本の国籍を有しない者で、次のいずれかに該当するもの</p> <p>ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了（卒業）した者 又は平成31年3月31日までに修了（卒業）見込みの者</p> <p>イ 上記アに準ずる者で、文部科学大臣の指定した次のいずれかのもの</p> <p>(ア) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者で、平成31年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>(イ) 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定、又はこれに準ずるものに合格した者を含む。）で、文部科学大臣が指定した教育施設等において所定の課程を修了し（平成31年3月31日までに修了見込みの者を含む。）、かつ、平成31年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>ウ 次のいずれか1つ以上を平成29年又は平成30年に外国において授与された者で、平成31年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>(ア) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局からの国際バカロレア資格証書</p> <p>(イ) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格証明書「一般的大学入学資格証明書」</p> <p>(ウ) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格証書</p> <p>注) 高等学校卒業までに少なくとも12年の教育課程を基本とする国で、成績優秀者が「飛び級」や「繰り上げ卒業」により通算教育年数が12年に満たずに卒業した場合についても出願資格があると認めます。国によっては高等学校卒業時までに12年の教育課程を必要としない場合など、出願資格に疑問がある場合は、入試広報課まで問い合わせてください。（TEL 025-270-1311）</p> <p>(2) 平成30年度第1回、または平成29年度第1回もしくは平成29年度第2回日本留学試験を受験した者（詳細は次ページ別表のとおり。）</p>		
選抜方法	書類審査、面接及び筆記試験の内容を総合的に判定して選抜します。なお、筆記試験は、日本語と英語の要約力をみる問題と、日本語と英語のうち得意な言語で行う作文で構成されます。筆記試験は辞書(冊子体に限る。)の持ち込みを可とします。	書類審査、面接及び筆記試験（いずれも日本語）の内容を総合的に判定して選抜します。	
出願期間	平成30年11月1日（木）～11月7日（水）		
試験期日	平成30年11月17日（土）9:30～		
試験場	新潟県立大学		
合格発表	平成30年11月28日（水）		
入学手続	平成30年12月3日（月）～12月7日（金）		

別表 日本留学試験の出題言語、受験科目


学部名	学科名	出題言語	受験科目
国際地域学部	国際地域学科	日本語・英語	・日本語(450点) ・数学(コース1又はコース2:200点)又は総合科目(200点)※両方受験の場合は得点の高い方を採用
人間生活学部	子ども学科	日本語	・日本語(450点) ・数学(コース1又はコース2:200点) ・総合科目(200点)
	健康栄養学科	日本語	・日本語(450点) ・数学(コース1又はコース2:200点) ・理科(化学、生物:各100点)

## Ⅷ 学生募集要項等の請求方法

### 1 学生募集要項の種類・発送予定

学生募集要項の種類	発送予定
推薦入試	平成30年9月中旬予定
海外帰国生特別選抜・外国人留学生特別選抜	平成30年9月中旬予定
一般選抜	平成30年11月上旬予定

### 2 学生募集要項等の請求方法

本学ウェブサイトから、「テレメール」または「モバっちょ」を利用して学生募集要項等の資料が請求できます。詳しくは、本学ウェブサイト (<http://www.unii.ac.jp/>) をご覧ください。なお、申込方法により必要な料金・発送方法が異なりますので、詳しくは各取扱い業者のウェブサイトを確認してください。

#### (1) 「テレメール」で請求する方法

① 「テレメール」にアクセスしてください。

インターネット (パソコン・スマートフォン・ 携帯電話)	<a href="http://telemail.jp">http://telemail.jp</a>	バーコードからアクセス した場合は資料請求番号 の入力は不要です。 
自動音声応答電話	IP 電話 <b>050-8601-0101</b> (24時間受付) ※一般電話回線からの通話料金は日本全国どこからでも3分毎に約12円です。 ※住所氏名等の登録時はゆっくり・はっきりとお話してください。 登録された音声の不鮮明な場合は資料をお届けできないことがあります。	



② 請求を希望する資料請求番号（6桁）を入力してください。

資料名	資料請求番号	発送予定日	料金(予定)
大学案内	563632	随時発送中	215円
入学者選抜要項	583622	随時発送中	140円
入学者選抜要項+大学案内	543622	随時発送中	250円
一般選抜学生募集要項	583632	11月上旬頃	215円
一般選抜学生募集要項+大学案内	543632	11月上旬頃	300円
推薦入試学生募集要項	583642	9月中旬頃	180円
推薦入試学生募集要項+大学案内	543642	9月中旬頃	250円
海外帰国生・外国人留学生特別選抜学生募集要項	583722	9月中旬頃	180円
海外帰国生・外国人留学生特別選抜学生募集要項+大学案内	543722	9月中旬頃	250円
入試過去問題集（平成28～30年度）	594822	7月下旬頃	250円

※発送予定日及び料金は、変更になる場合があります。

③ ガイダンスに従ってお届け先等を登録してください。

④ 請求してから1～2日後に資料が届きます。

#### 「テレメール」で資料請求する場合の注意事項


- ※発送開始日以前に請求された資料は予約受付となり、発送開始日に一齐に発送します。
- ※資料は発送日の翌日・翌々に届きます。夕方までの受付は当日発送となりますが、夕方以降は翌日発送となります。なお、お届け先が北海道の一部・沖縄・離島などの場合は3日以上かかります。
- ※随時発送の資料が1週間以上（予約受付の資料は発送開始日から1週間以上）経っても届かない場合は、テレメールカスタマーセンターまでお問い合わせください。
- ※料金のお支払いは資料到着後の後払いです。お届けする資料に同封の料金支払い用紙をご確認の上、資料到着後2週間以内に表示料金をお支払いください。なお、支払い手数料が別途必要です（コンビニ支払いは86円。ゆうちょ銀行・郵便局のATM扱いは80円、窓口扱いは130円。ケータイ払いは50円。クレジットカード払いは50円）。また、ケータイ払い、クレジットカード払い、コンビニ支払いは、1回分の手数料で複数資料の料金をまとめて支払うこともできます。

<「テレメール」による請求方法についてのお問い合わせ先>

テレメールカスタマーセンター TEL：050-8601-0102（受付時間 9:30～18:00）

#### (2) 大学情報センターの「モバっちょ」で請求する方法

携帯電話、スマートフォン、パソコンから請求できます。携帯払い、スマホ払い、クレジットカード払い、コンビニ後払いができます。

インターネット (パソコン・携帯電話・ スマートフォン)	<a href="http://djc-mb.jp/uni3/">http://djc-mb.jp/uni3/</a>	
------------------------------------	---	---

※携帯電話・スマホの機種、携帯電話会社との契約状況によって、通話料金と一緒に支払いできない場合がございます。その場合、コンビニ後払いを選択してください。

<「モバっちょ」による請求方法についてのお問い合わせ先>

モバっちょカスタマーセンター TEL：050-3540-5005（受付時間/平日 10:00～18:00）

## <入学試験に関するお問い合わせ先>

〒950-8680 新潟市東区海老ヶ瀬 471 番地  
新潟県立大学 入試広報課

TEL 025-270-1311 FAX 025-364-3610  
E-mail nyushi@unii.ac.jp  
URL <http://www.unii.ac.jp/>  
mobile <http://daigakujc.jp/unii/>

モバイルサイト  
二次元コード

